

福西社協活動指針

- ①安全・安心・交流のあるまちをめざそう
- ②住民同士が支え合い、助け合うまちをめざそう
- ③高齢者や障害者にとって住みよいまちをめざそう
- ④子供を健やかに育み、支援するまちをめざそう
- ⑤明日を支えるボランティアの多いまちをめざそう

ごあいさつ 福西社会福祉協議会 会長 三上彰司

平素は福西社会福祉協議会の活動にご理解と多大なご支援ご協力を賜りましてありがとうございます。

昨年の年度末に「福西社会福祉協議会」って何しているの？という素朴な疑問に少しでも知ってもらえたらと「福祉のまちづくり」を発刊して2回目の発行となります。

福西社会福祉協議会は地域住民の皆様方とともに支え合い、助け合いにより安心安全なまちづくりを目指しております。

今後ともより多くの皆様方のご理解とご支援をいただきながら進めて参りたいと思っておりますので、よろしく願い申し上げます。

福西社会福祉協議会事業のご紹介

健康すこやか学級

配食サービス

コスモス会

子育て休憩室

児童館母親クラブ

子ども食堂事業

広報事業

自治連合会関連事業

理事会、企画委員会等

沓掛包括支援センター

高齢者ふれあい事業

研修事業

たけのこ会

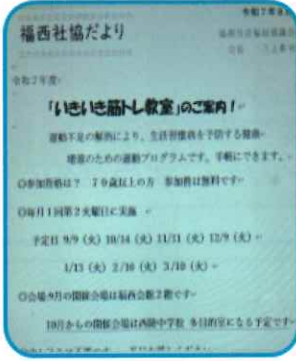
西京区社協関連事業

健康すこやか学級 筋トシ教室

毎月第二火曜日 10:00-11:00 ※ 8月はお休み

旧西陵中学校 北校舎 多目的ルーム

毎月1回、すこやか体操、脳トシ体操、ストレッチ筋トシ等を行います。指導のための研修を受けたトレーナーの方（4名）の協力で行っています。毎月、ほぼ25名前後の参加者で転倒による骨折で寝たきりになるのを予防するほか運動不足の解消により生活習慣病を予防する健康増進のための運動プログラムです。参加費無料、事前申し込みも不要です。外に出る機会、コミュニケーションの場としても役に立てたらいいなと思っていますので、どうぞご参加ください。



コスモス会

○オープンカフェ

毎週金曜日10時-15時

福西会館1階玄関前



福西学区に在住される高齢者に場所を提供し、仲間づくりや相互援助につながる居場所事業拡大とふれあい喫茶の周知と気軽に利用できる雰囲気醸し出すように心掛けしました。のぞき見される方々、マルシゲ・郵便局・銀行・商店街の利用者にお声掛けして利用者アップに努めております。お気軽にご利用下さい。

コスモス会

○2025年クリスマス会

2025年12月19日（金）10時-15時

福西会館1階ロビー



福西学区内の地域の集いの広場として、福西地域には多才な芸を持つ方が多くおられます。その方々にご披露頂き参加者も一緒に楽しみ笑い合うことを目的に実施しました。

今年は、動物のお話、ギター演奏とトーク、着物リフォームファッションショー、朗読、カラオケ大会と十輪寺のご住職（95歳）の友情出演など多様な催しとなり皆様に楽しんで頂けました。

新企画の着物リフォームファッションショーのために10mのレッドカーペットを購入しました。

昨年は1階ロビーには入りきれなかったうれしい悲鳴を机の配置などの改善に力を入れました。今年はスタッフをはじめ、ふれあい喫茶常連さんのお手伝いもあり盛り上がりました。当日は好天に恵まれたくさんの方がお集まり頂き賑やかに開催することが出来ました。

配食サービス



10月-2月第3土曜日 1食300円 (R7参考価格)

75歳以上の独居・高齢者世帯が対象

社協の理事の皆様には配食で大変お世話になりました。

令和7年度では昨年を上回る配食する事ができ少しずつ

認知されるように成りました。

写真のようにおかずもバランスよく入っておりドリンクもついていきます。ぜひお申込みください。

子育て休憩室

毎月第1水曜日 10時-12時頃



12月3日にクリスマス会を開催しました。主任児童委員・民生児童委員によるクリスマス会は乳幼児12人、保護者10人の参加と児童館の先生のご協力により和やかに行なわれました。日頃、子育てで忙しいお母さん達の癒しの時間にしてほしいとの思いで地元のチェロ奏者の平家直美さんをお招きしました。児童館の先生により可愛い動物によるハンドベルの音色に体をゆすってパチパチ叩くこもいました。平家さんのチェロによる演奏は温かい音色でゆったりとした時間が流れました。ホワイトクリスマス・大きな古時計・花、最後は祈りということでグノーのアベマリアで締めくくられました。

その後、サンタ・トナカイの登場でプレゼントをもらいました。

正座しなおして静かに待つ男の子が2人いて微笑ましかったです。最後に恒例のサンタさん、トナカイさんとの記念写真を撮りました。泣き出す子やにこにこする子など微笑ましい光景でした。

平家さんからはチェロを触らせてもらいお母さんたちは貴重な体験をされていました。

手作り絵本教室



6月9日～10月27日

子供の描いた絵や写真。手形、足形等で内容をお話し仕立てにして1冊の本として製本します。子供の成長記録として喜ばれています。

①4月21日～5月19日 スタッフ研修「製本技術を学んでもらう」

②6月9日～10月27日 計8回開催 幼児さんは手形、足形取りや色遊び、幼稚園以上は色留め作業の実施

9月には中身の確認と製本、10月には表紙の製本をし完成となります。



福西子ども食堂 毎月第1土曜日 11時-13時

10月4日のこども食堂開催より**旧西陵中交流ルーム**を利用できるようになりました。とても広い部屋でゆったり食事ができ、外での遊びの広場は会場の南側のため安心して見守ることが出来ます。内容的には以前と変わりなく子どもたちの居場所づくりとして家族ぐるみで参加してもらいたいと思います。

福西社協高齢者ふれあい事業報告



10月30日(木)福西会館にて民生児童委員と老人福祉員で在宅高齢者ふれあい事業としてシニアのつどいを参加者とスタッフ61名で開催しました。はじめに西京警察署の三浦さんにお話を伺いました。犯罪被害防止の基本は自転車、バイクに限らず自宅も短時間でも在宅でもカギをかける事。日常使うパソコンやスマホにも詐欺広告や詐欺メール、サポート詐欺等があふれているのですぐ反応しないよう気を付ける事。最後に詐欺電話の7割は海外からの国際電話だが番号では見分けにくくなっているため国際電話を使わないなら利用休止しましょうとの事で書き方を教えて頂き必要な人は申し込みをしました。その後お弁当を配りお昼を頂きました。お知り合いとの食事を楽しいひと時を過ごされまた初めての方とも和やかにお話しされていました。三々五々終了しみなさん笑顔で帰って行かれました。

福西社協研修報告



10月14日(火)福西会館にて京都桂病院精神科 三島亮先生を講師にお迎えして「認知症の気づきと対応について」の研修会を開催しました。関心の高い身近なテーマということもあり26名の参加者が熱心に耳を傾けておられました。

☆気づくために認知症について学ぶこと

☆認知症を疑ったときの対応について、のお話で、

もしも自分が認知症かなと思ったとき・・・

もしも認知症かなと家族が思ったとき・・・の具体的な対応については決して他人事ではなく自分事として考えられる良い機会となりました。また、疑ったときの相談窓口の紹介やまずはかかりつけ医に相談し、かかりつけ医から紹介予約(精神科や脳神経内科など)という流れになることを知ることができました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。



たけのこの会 (障害者地域交流事業)

10月26日卓球バレーを福西会館で開催しました。R7年は大変暑かったため10月の開催となりました。参加者17名(スタッフ込み)で久しぶりに皆さんとお会いしてとっても嬉しい限りでした。皆さん卓球バレーが大好きでいつも元気よく楽しく参加されています。あたらしい試みとして「ポッチャ」を11月29日に開催された大会に8名で参加し「たけのこの会Aチーム」が見事優勝いたしました。運営のなどのためのボランティアの参加をよろしくお願い致します。